

◆◆◆ 金城 重治 議員 ◆◆◆



自慢できる施設である。しかしながら現在では、入客数に対して駐車場が140台分しかなく、近隣市町村との競合もある中、将来の展望を懸念するところ。近年の沖縄観光は好調であり、那覇空港の増設に伴う年間1千万人の観光客の来県予測や県内や村内の観光ホテルの増設ラッシュで、入客数も予想以上に増加することがうかがえます。

そこで(株)ONNAから要請された駐車場の増設と、中長期計画の支援について村の考えをお伺いします。

◆◆◆ (株)ONNAなかゆくい市場について ◆◆◆

質 (株)ONNA、おんなの駅は村商工会を中心に、13社が株式会社を立ち上げて、2005年に村の指定管理を受けて現在では、年間に約123万人の観光客や県内の人たちが訪れるまでに成長しており、村内の高齢者の福祉の向上に多大に貢献して、村民が



なかゆくい市場 (店内)

◆◆◆ 答 商工観光課長 宮平 寛 ◆◆◆

恩納村農水産物販売センターは本村を代表する観光施設としても大きな役割を果たしている。今後の慢性的な駐車場不足への対応として、村文化情報センターの駐車場の活用や、立体駐車場の隣接の村有地の整備に係る財源とか、新年度に調査したい。



干潮時の遊歩道

◆◆◆ 仲泊内海の、環境整備と遊歩道の活用方策について ◆◆◆

質 仲泊内海の干潮時の景観の改善について、内海には、前政権の時に、約1億8千万円で設置した



満潮時の仲泊内海

遊歩道があるが、現在でも利用する人がほとんどなく費用対効果が果たされていない。そこで改善策として、内海の海水を常時貯水して、観賞用のサンゴやシャコ貝の養殖、あるいは釣堀、水に浮く遊具、水上ステージの設置等、沖縄唯一の魅力的な内海にして頂きたい。当局の方針を伺う。

商工観光課長 宮平 寛

仲泊内海周辺整備については、西海岸リゾート地域の玄関口として整備を進めてきた。常時貯水状態だと色々な展開が可能なので、関係者と意見交換しながらアイデアを出し合い活性化に向けて進めていきたい。

◆◆◆ 仲田 豊 議員 ◆◆◆



質 5品目が定時、定量、定品質を将来的に安定供給できるようにうたっております。生産は安定的にしているか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

今後、取り組んでいかないといいけない。台風常襲地帯で生産物を安定的に生産するための施設は、今後重要で、引き続き積極的な導入について、関係機関も含めて連携をしてみたい。

質 シンカ・プロジェクトの進捗状況を伺います。

答 農林水産課長 佐渡山安正

試験栽培を入れ今年で4年目を迎え、年々安定した品質が確保されるようになり、当初は16名の農家からスタート。2カ年間農家に栽培していただき、その中から優秀な方々を6人選抜して作付けを行い、面積は昨年の5千坪から約1万坪に拡大して、計画生産量も40トンを目標に取り組んでいる状況です。

質 当初3年の予定で終了すると

話が出ておりました。これが5年計画でやるか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

3年をめどに今後の農家の生産状況も含めて見直しをする考えでした。天候に左右される栽培、技術的に向上していないこと、経験値に基づいた栽培できるように形で支援すべきかと考えています。

質 地産地消という言葉が、施政方針の中に前からずっとある。遅々に進まない地産地消をどう考えているか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

農業とリーディング産業を結びつける役割として、地産地消が昔から取り沙汰され戦略的品目として、シンカ・プロジェクト「レタス」を始めたわけで、7カ所のホテルが御協力をいただいて、順調にいけば今後ほかの作物も附随し以前より地産地消に御理解をいただいているかと思っております。

◆◆◆ 農業の振興について ◆◆◆

質 拠点産地として認定されている5品目の現状はどうなっているか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

平成29年度、生産出荷事情調査に基づいて、小菊は生産農家37戸、販売金額約4億2千7百万円、パッション農家が44戸、金額約2千7百78万5千円、ドラセナ農

家79戸、金額約7千8百万円、アテモヤ農家66戸、金額で2千5百14万円、新認定観葉鉢物農家22戸、金額1億1千2百万円という現状です。

◆◆◆ 「観光目的税」の導入について ◆◆◆

質 目的は。

答 商工観光課長 宮平 寛

世界サンゴにやさしい村に向けた取り組みを、宿泊客と一緒

◆◆◆ 土地利用の調和について ◆◆◆

質 用途変更は何が変わるのか。

答 企画課長 山城雅人

今回の環境保全条例改正の用途変更は、「集落用域」から「準集落用域」を新たに設けました。

質 各部落民に説明会を設けるか。

答 企画課長 山城雅人

施行が今年の10月で予定しており、周知期間は6カ月で、広報、ホームページ等を活用、2020年に5年に一度の改正がござります。その時点で大幅な変更になり、2020年に向け住民への説明はやっていききたい。

展開し、恩納村を環境と観光が高次に融合した世界トップクラスのリゾートとしていくことを目的としている税です。

質 県の観光税、村に宿泊した客からも環境税を取るのか。

答 商工観光課長 宮平 寛

環境の保全を通じた観光の競争力を高めていくという目的として、税の趣旨として違う認識で、県の観光目的税、恩納村の観光目的税、2つの税がかかるということになります。